

横浜市地球温暖化対策推進協議会では  
「横浜発！太陽光発電普及キャンペーン2020」で  
太陽光発電を設置された家庭等に

「よこはま省エネ家電エコポイント」を  
差し上げます。(一律 8,000 円)



■ 参加の条件 (次の条件すべてをみたしていること)

- ・横浜市内に住所を有し、電力会社と電力契約を結び、電力受給契約申込書に電力会社の接続契約承認日が記載されている写しがあること。
- ・太陽光発電を本事業参加事業者(下記参照)から購入していること。
- ・対象パネルは、JET(一般財団法人電気安全環境研究所)に登録している太陽光発電メーカーの新品を購入していること。
- ・発電量・自家消費量等の提供とJ-クレジット登録に関するモニタリングへの協力が可能であること。  
(毎年年度末とJ-クレジット申請時に発電量・自家消費量を把握させていただきます。)

◇対象 お申込み期間内に太陽光発電を設置した家庭・自治会・町内会、企業等。  
◇よこはま省エネ家電エコポイント発行 太陽光発電システム設置1件につき8,000円券1枚(おつりは出ません)。

★ポイントで購入できる省エネ家電:

- ・LED照明(LED電球、LED直管、LEDシーリングライト)、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、テレビ、炊飯器、電子レンジ及び温水洗浄便座(ただし株式会社ノジマ指定の省エネ家電に限ります)。
- ・省エネ家電エコポイントでLED照明(LED電球・LED直管、LEDシーリングライト)を購入した場合は、使用済みの照明を無料で引き取ります。ただしLEDシーリングライトの場合は購入数と同数の照明とします。

■ お申し込み

- ◇お申し込み期間 2017年8月1日～2018年2月28日(2017年度分)
- ◇必要書類 よこはま省エネ家電エコポイント発行申込書、横浜市内に住所を有し、電力会社と電力契約を結び、電力受給契約申込書に電力会社の接続契約承認日が記載されている写し。
- ◇お申込み・お渡し方法 太陽光発電設置事業者経由で必要書類を推進協議会宛に提出して下さい。  
毎月月末締め、翌月10日をめどに設置した太陽光発電事業者からお渡します
- ◇よこはま省エネ家電エコポイント取扱店 **株式会社ノジマ**  
※横浜市内の店舗に限ります。店舗名は「よこはま省エネ家電エコポイント」裏面に書いてあります。

横浜発！太陽光発電普及キャンペーン2020

●参加事業者: 日天株式会社	TEL 045-476-0811	FAX 045-476-0812
株式会社ソフトシステムズ	TEL 045-317-6210	FAX 045-410-4031
株式会社横浜環境デザイン	TEL 045-534-6468	FAX 045-534-6467
株式会社太陽住建	TEL 045-325-7133	FAX 045-325-7135
株式会社スカイテック	TEL 045-933-2721	FAX 045-933-2722
ソーラーフロンティア株式会社(メーカー)	(以上 推進協議会会員)	

●よこはま省エネ家電エコポイント取扱店: 株式会社ノジマ

主催: 横浜市地球温暖化対策推進協議会

神奈川県横浜市中区真砂町4-43 木下商事ビル4F  
TEL.045-681-9910 FAX.045-681-3934 Eメール: yokohama@ontaijyo.org  
HP: http://www3.hp-ez.com/hp/npo2017



横浜発！  
太陽光発電普及  
キャンペーン2020



太陽光発電は二酸化炭素を出さないエネルギーです。  
地球の未来のために、  
太陽光発電で創ったエネルギーを増やしましょう。

©Hideo MORI

2017年度は100件の設置、150t/年の二酸化炭素の削減を目指し  
設置して下さる方を募集しています!



2017年8月1日～2018年2月28日

(2020年までの継続を目指します。)

2020年(オリンピック年)を見すえて、個人住宅等に太陽光発電の設置を推進します。  
このキャンペーンでは、設置した各家庭等の発電量を把握させていただき、  
CO2削減量の総量を推進協議会のHP等で公表します。  
また、自家消費分は国が推進するJ-クレジット※2に登録し、  
参加された皆様のCO2削減量の総量をJ-クレジット制度HPで公表することを目指しています。  
発電量・自家消費量等の情報の提供にご協力をお願いします。

設置して下さった方には、「よこはま省エネ家電エコポイント」を差し上げます。

※詳しくは、4ページをご覧ください。



※2: J-クレジット制度を活用した取組について

- ・J-クレジットとは、省エネルギー機器の導入(太陽光発電)などの取組による、CO2などの温室効果ガスの排出削減量をクレジットとして国が認証する制度です。
- ・本事業は、J-クレジットの認証を目指すとともに推進協議会がこれを必要とする企業への売却を検討します。
- ・売却益が発生した場合は、推進協議会の地球温暖化対策推進費として活用させていただきます。各家庭への金銭の還元はございませんので、ご了承をお願い致します。
- ・本事業を通じて得られた個人情報、本事業の実施のためだけに使用します。
- ・J-クレジットの登録は、推進協議会で行う予定です。

主催: 横浜市地球温暖化対策推進協議会・横浜市

お問い合わせ: 横浜市地球温暖化対策推進協議会(以下推進協議会とする。)  
TEL.045-681-9910 FAX.045-681-3934 Eメール: yokohama@ontaijyo.org  
HP: http://www3.hp-ez.com/hp/npo2017

# 使わないともったいない太陽のエネルギー。災害時にも役立ちます！

地球に到達する太陽光のエネルギー量は、1m<sup>2</sup>あたり約1kW。

もしも、地球全体に降り注ぐ太陽エネルギーを100%変換できたら

世界全体の年間消費量をわずか1時間で賄う事ができます。でも、活用されているのはわずかです。



## 太陽光発電のメリット

- ・ 二酸化炭素を排出しないので地球温暖化対策に役立ちます。
- ・ 再生可能エネルギーの中でも、太陽光発電が最も身近です。
- ・ 自宅で発電して、エネルギーの地産地消につなげていくとともに、電気代を減らすことが可能です。
- ・ 災害等で停電した時、自宅で発電できたら安心です。  
災害が起きて停電になっても、パワーコンディショナーで自立運転にスイッチを切り替えれば、天気の良い昼間には、最大1,500Wを非常用電源として利用することが可能です。  
(例：携帯電話の充電、照明 など)
- ・ 電力需要の増える昼間のピークカットに貢献できます。



## 太陽光発電のデメリット

- ・ 雨の日や夜は発電しません。(蓄電池があれば、夜間や雨の日も使えて便利です。)
- ・ パネル工事など設置に費用がかかります。



太陽光発電システムと併せて蓄電システムを導入する場合、補助金を受けることができます。

神奈川県蓄電システム導入補助金  
神奈川県は前期100件程度(終了)、後期50件程度  
(10月2日受付開始)

※) 注1 「CO<sub>2</sub>算出方法」(表紙)

3kW<sup>\*1</sup> × 1000h<sup>\*2</sup> × 0.5kg-CO<sub>2</sub>/kWh<sup>\*3</sup> = 150t

\*1 3kW：一般的に設置される太陽光発電システム容量

\*2 1000h：1年間の想定日照量

\*3 0.5kg-CO<sub>2</sub>/kWh：2015年度東京電力エナジーパートナー(株)のCO<sub>2</sub>排出係数(電気の発電の際に燃料の燃焼に伴って排出されたCO<sub>2</sub>の量を供給した電力量を除いて算出)



太陽光発電設置に関して、よくいただくご質問にお答えします。

**Q** 太陽光発電はどのくらい発電しますか？

**A** . 日本では、太陽光発電の平均的な発電量は、システム容量1kWあたり年間約1,000kWhとされています。

**Q** 余った電気は売れるのですか？

**A** . 昼間発電していてあまり電気を使わなければ、余った電気は電力会社に売ることができます。2017年度に設置した場合、28円/kWhが売電価格です。(10kWh未満の場合、10年間固定) 足りない分や雨の日、夜は電力会社から電気を買います(1ヶ月120kWh～300kWhまで1kWh26円)。

**Q** 設置業者に不安があるのですが…？

**A** . 施工実績やメーカー等発行の施工者IDを持っているか確認する事が大事です。

**Q** 保証は？

**A** . 設置の前にパネルの保証、メンテナンス契約について確認しましょう。メーカーでは、モジュール出力保証20年前後、機器保証15年前後が一般的ですが、メーカーによって保証期間等が異なるので、詳しくは設置工事業者にお確かめ下さい。

**Q** 一般家庭では、どのくらい発電量のある太陽光発電を設置すれば良いですか？

**A** . システム容量が3～4kW程度の設置をするのが一般的です。1世帯の1ヶ月の平均電気使用量286.3kWの場合、年間約3,400kWhの電気使用量となります(電気事業連合会調べ)。一般的な家庭では、3～4kWの太陽光発電をすれば、3,000～4,000kWhの発電量が見込め、ほぼ賄えます(ただし、各家庭によって電気使用量は異なります)。  
一年間使用すると、電力量料金は太陽光発電の電気だけで、ほぼ賄えます。基本料金の支払いはあります。省エネすれば、その分電気代が減り、売電が増えます。

**Q** 停電しても使えますか？

**A** . 太陽光発電の運転モードに切り替えれば、晴天時使用できます(太陽光発電のメリット参照)。

**Q** 重さはどのくらいですか？

**A** . システム容量3kW設置の場合は300kgです。(大人60kgの人が5人程度)